

佐藤 貴英



林業研修 里山整備

2年目の活動は、1年目で得た知識や技術を町内や周辺地域において活かして経験を積むこと、さらに必要な技術を身につけることを念頭にスタートしました。山林、竹林等の遊休資源の活用では桜宮自然公園での環境整備のために支障となる樹木を伐倒したり、音楽イベントのために竹で野外ステージを製作するなどの活動を行いました。林業では、様々な状況に応じた経験が重要なので周辺地域で施業されている方の現場に入らせていただき経験を積んでいます。



休耕田 田畑の活用

田畑の活用では、自給農をテーマに町内の休耕田を開墾したり桜宮自然公園内の水田を活用し稲作を行いました。水量や雑草の管理に苦心しながらも一緒に作業してくれた仲間や協力してくれた農家さんのおかげで無事収穫できました。



◆令和4年度の主な活動

- 多古町及び近隣地域での林業や特殊伐採現場での実習
- タイニーハウス(板倉小屋、コンテナハウス等)の建設実習
- 多古町イベントでの運営補助
- 染井地区の休耕田及び桜宮自然公園内の水田を活用した稲作。島地区の遊休農地での菜園作り。
- 地域活動(桜宮自然公園での森のようちえん、里山整備等)



次年度も引き続き身近なものを活かした丁寧な暮らしをテーマに主に新たな山林の活かし方や木材の活用、住環境の整備に関する活動に取り組んでいけたらと思います。

鈴木 咲希



異文化交流

昨年4月に多古町の文化ホールで『ラテンミュージックフェスタ inTAKO〜ボリビアとフォルクローレコンサート〜』を開催しました。当日は、駐日ボリビア多民族国大使館臨時代理大使を始め、ボリビアでボランティア活動をしていた方等、多くのボリビア関係者が多古町に集まるとともに、来場者数は200名を超え、大盛況でした。この繋がりをきっかけに、8月には、都内で開催されたボリビア大使館のセレモニーに多古高校吹奏楽部が招待され演奏するなど、高校生の皆さんの活躍の場が広がり嬉しかったです。今年度は音楽だけでなく、教育やその他の文化でもたくさんの交流ができ、多くの方が外国の文化を感じることができるよう、多古町の良さを再確認できるきっかけ作りを頑張ります！



森のようちえん

多古町に来る前から、日本の子どもたちに対する決まりごとの多さを感じていました。比べる必要はありませんが、私が住んでいた南米では、多くの方が今を楽しみながら生活している印象を受けていました。そこで、もう少し日本の子どもたちが様々なことに挑戦し、多様性を受け入れながら自己を肯定してくれる環境を作りたいと思い、昨年スタートした『森のようちえん ちぶちぶ』をお手伝いしています。幼児教育に正解はないと思いますが、子育てに対する勉強をしなくてはと思い、今年、保育士の資格試験に挑戦し、合格をすることができました。多古町の環境は自然や人のつながりを含め子どもたちの自己肯定感を上げることにとても合っていると思います。今年から年齢問わず参加できる『プレイパーク ちぶちぶ』もスタートしますので、ぜひ遊びにきてください。



・チラシやHP作成

たこらぼカレンダー
森のようちえん ちぶちぶHP
イベントチラシ
多古広報定期便 等

こういう活動もしています！

・マルシェ出店、イベント手伝い

町のイベント
たこらぼ活用イベント
すみだ青空市ヤッチャバ
千葉ロッテマリンスタジアムでの出店
グルメ&ダイニングスタイルショー 等

・スペイン語講座

月に1度たこらぼで開催しています。有難いことに多くの方が参加してくださっており、現在は新規生徒の募集を中止しています。再開した際には協力隊インスタグラムでご連絡します。



小西 直樹



自然体験と サバイバル講習

今年度はブッシュクラフトインストラクターなどの資格を取得し、森のようちえんや多古米グランプリ、多古町観光まちづくり機構のイベント等で、積極的に火起しの方法と魅力を伝えてきました。その中で、とくに子どもたちが出来なかったことが出来るようになる瞬間に立ち会うことが出来て、学びの場に身を置き楽しさを実感しています。また、たこらぼ(多古町魅力発信交流館)でサバイバル講座を開講しました。人が生存するための考え方や方法を学んでいくうちに飲み水の安全性を含めた自然環境について改めて考えさせられたこともあり、今後"生きる"ことをテーマにフィールドワーク等を開催したいと思います。また、桜宮自然公園を中心に活動していますので、「桜宮自然公園をつくる会」の方々と連携させていただきながら環境整備のお手伝いをしています。今後は同僚の佐藤隊員とも協力しながら生き生きとした里山にするべく、湧水の保全や散策道の整備などを進めていきます。



他地域との 交流と連携

とくに近隣の稲敷市、香取市、沖縄九州地方の地域おこし協力隊と繋がりが濃くなっており、互いのイベント等の交流をしています。沖縄の地域おこし協力隊はブッシュクラフトをするために、多古町へ来町してくれましたが人生初の体験をかなり楽しんでもらいました。人や物の流れを作れないか検討をはじめ、現在考えているのがツアーや子ども留学、物産展などです。



ドローンと 小型車両系建設機械

ドローンでの空撮映像をプロモーション等に使用したり、町内公園建設計画の調査に協力させていただきました。また、小型車両系建設機械の運転の業務に係る特別教育により基本操作を身につけましたので、桜宮自然公園の環境整備などに活かしていきたいと考えています。



川辺 貴之



農業研修

昨年9月より地域おこし協力隊に採用いただき活動をスタートしました川辺です。私は多古町の農産物と出会い、その美味しさに惹かれて農業に興味を抱きました。多古町の多古米をはじめとした農産物を町内外にPRするため活動しています。



マルシェ

多古町の素晴らしい農産物をより多くの方に知っていただきたいと思い、毎週土曜日に墨田区曳舟で開催されているマルシェ『すみだ青空市ヤッチャバ』に出店する多古町の農家さんのお手伝いをしています。また、荒川区の石濱神社にて開催している『いしはマルシェ』への出店および運営の補助をしております。『いしはマルシェ』は今年4月より隔月開催から毎週日曜日に開催されることとなり、より多くの方に多古町をPRできるようになりました。



イベント補助

他の地域おこし協力隊員とともに、観光まちづくり機構などが実施するイベントや地域活動の運営のお手伝いをしています。多古米グランプリやまちなかマーケット、いきいきフェスタ、山口県フェスタ、稲刈り体験など、去年の9月から多古町に移住した私にはどのイベントも目新しく映り、楽しんで参加させていただいています。特に稲刈り体験では東京から多くの親子連れが参加して、楽しむ様子を見られました。今後はこのようなイベントを自ら計画することが出来ればと思います。

